

授業科目 成人発達保健論

【担当教員名】 洪 谷 優 子		対象学年	1	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GIO】 1. 成人期における人々の日常生活と健康管理を理解し、健康状態を示す指標による保健統計データ、特に死亡率や受療率の意味を把握し健康に及ぼす要因への対応と健康支援の看護を生活習慣病の予防と対策から捉え、健康の維持・増進および健康障害を予防するための看護を理解する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1・成人各期の健康生活を理解し、健康問題を把握できる 2・保健統計データから疾病・死亡動向を理解し、保健活動を考えることができる 3・職業・労働に関する健康障害を理解し、健康管理や保健活動による予防策を理解する					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	成人保健看護学の役割、目標	1) 健康の維持増進 2) 健康状態の指標 3) 成人看護学の対象理解 4) 生活習慣病・ストレス予防 5) 健やかな老後への準備		1	講義
2	成人各期の特徴と保健問題	1) 思春期・青年期 2) 壮年期 3) 向老期		1	講義
3	成人保健の対象と保健対策	1) 保健問題の動向と生活要因		2	講義
4		2) 保健対策		2	講義
5	日常生活と健康および健康問題	1) 健康生活の獲得増進 2) 健康生活に影響する要因		3	グループワーク
6	成人保健に関する健康問題	1) 生活習慣病		3	グループワーク
7	成人保健支援の看護	1) 保健統計データの保健活動の活用 2) 健康増進と生活習慣病の予防対策 3) 成人看護の理解、モデル 4) 継続看護と保健教育		3	グループワーク
8	まとめ				
	レポート課題 健康に影響する日常生活要因について身近な事例と考察				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		成人看護学概論	大西和子 他編	ヌーベル広川	
		国民衛生の動向		厚生統計協会	
参考書		健康科学概論 成人看護概論・成人保健	後閑容子 他 野口美代子 他	ヌーベル広川 メジカルフレンド	
その他の資料					
【評価方法】 出席・レポート評価・定期試験による評価 出席10点・レポート30点・試験60点			【履修上の留意点】 自ら学習したり調べたりして質問をし、理解して欲しい		